

# AdBlue® Schatz NEWS

AdBlue®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。 Registered trademark of the Verband der Automobilindustrie e.V.(VDA)

## Schatz 東海プラントのご紹介

Schatzグループの最古参のプラントとなる東海プラントをご紹介します。

三重県長島町にある東海プラントは、製造量120万ℓの大型プラントで愛知・三重・岐阜を中心としたお客様にAdBlue®給液を実施させて頂いております。

半径150kmをカバーする大型プラントです。給液メンバーは5名。

全員AdBlue®アドバイザーとして活躍しております。

原料ストック数は常時200Mtを保管しており最短翌日配送を実現しております。

又、AdBlue®に関わる備品についても自社制作しており全国12の工場に必要なAdBlue®関連商材も東海工場にて制作対応しております。

プラント住所：三重県桑名市長島町松影425 TEL：0594-45-8911



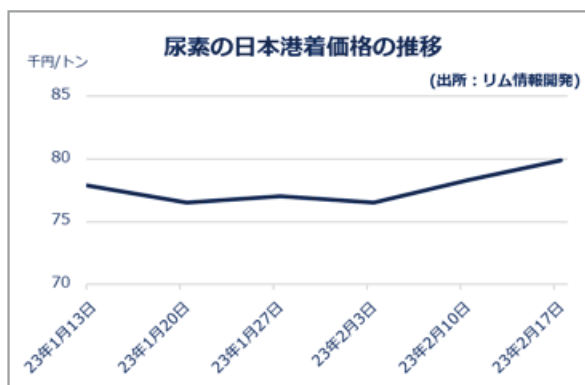
## 【尿素市況】 2月輸入尿素価格は堅調、国産尿素的の代替需要で

輸入尿素価格は2月以降、底堅く推移した。リム情報開発の調べでは、円建て日本着価格は17日時点でトンあたり79,000円台後半となった。1月20日時点から3,300円程度上がった。国産尿素的の代替需要が強かったことに加え、ドル高・円安の進行で輸入価格が押し上げられた。

国際市場では天然ガスなどの原料価格が下落し尿素生産が増加する一方、需要が盛り上がり欠けた。

ところが、日本の輸入価格は底堅かった。国産尿素が工場着100,000円超と国際市況と比べ割高で、輸入玉への代替需要が強かった。日本が多く輸入するマレーシアなどの東南アジア諸国の輸出余力が乏しかったことも相場の下支え要因となったようだ。

一方、中国が法定検査(CIQ)を通じた輸出規制を近いうちに解除するとの情報が出回ったが、詳細は判然としなかった。(リム情報開発の週刊『グリーンエネルギー』記事を編集加工)



## Schatz Labo のご紹介

全国12プラントで製造されたAdBlue®はすべて東京にて検体検査を実施しております。

AdBlue®はVDA(ドイツ自動車工業会)が定めた17項目についてISO22241-2(JIS2247-2)に沿って検体検査を実施いたします。

月に150本を超える検体を毎日検査して下さる検査員のメンバーは劇薬も使いながらの検査となるので気が抜けません。

毎月150を超える検体検査本数では国内有数のLaboとなりました。

Schatzグループで製造したAdBlue®を同一環境で検査することにより安定した液体をお客様のお手元に届けることを目的に日々の作業を継続していきます。

Schatz Labo: 東京都江東区青海2-7-4

